

# METTS NEWSLETTER

教職課程センター・地域学校教育センター

特集 教員採用試験 一次試験 17人合格！  
二次試験対策も万全に

## ○令和4年度教員採用試験（令和5年度採用）一次試験合格者数速報！

今年度の教員採用試験は、外国語学部日本語学科及び英米語学科の4年生19人と卒業生9人が受験し、17人が一次試験に合格しました。都県市別の一次試験合格者数は下表のとおりです。

| 受験地  | 校種・教科 | 受験者数 | 現役生合格者数 | 卒業生合格者数 | 合格者数計 |
|------|-------|------|---------|---------|-------|
| 千葉県  | 中高・国語 | 3    | 1       | -       | 1     |
|      | 中高・英語 | 11   | 5       | 3       | 8     |
| 東京都  | 中高・国語 | 1    | 0       | -       | 0     |
|      | 中高・英語 | 7    | 4       | 2       | 6     |
| 埼玉県  | 中学・英語 | 1    | -       | 1       | 1     |
| 群馬県  | 中学・英語 | 1    | 1       | -       | 1     |
| 茨城県  | 中学・英語 | 1    | -       | 0       | 0     |
| 川崎市  | 中高・国語 | 1    | 0       | -       | 0     |
| 新潟県  | 中高・英語 | 1    | -       | 0       | 0     |
| 名古屋市 | 高校・国語 | 1    | 0       | -       | 0     |
| 合計   |       | 28   | 11      | 6       | 17    |



上：模擬授業の練習 下：集団討論の練習

これまで教職課程センターでは、一次試験対策として教職教養・一般教養問題ビデオ講座を始め、専門教科講座や模擬集団面接・集団討論など地域に応じた対策講座を実施してきました。



英語実技試験の練習

二次試験対策では、各地区の試験に応じて日本語での個人面接や集団面接、集団討論、模擬授業に向けて、本番さながらの面接や模擬授業の練習を行いました。実技試験である英語リスニングテスト（東京都）や英語による面接（千葉県、東京都）、模擬授業（千葉県）対策では、MLACCからPatrizia Hayashi教授とTyson Rode准教授の多大なる協力のおかげで、試験直前まで受験者一人ひとりに応じたきめ細やかな練習を行うことができました。

### <試験後の学生の感想から>

- 大学で手厚く指導してくださったので、教室に入る前までは緊張していましたが、教室に入っただけであとはやるしかないと思い切りました。
- 集中力を切らさずに、最後まで取り組めたのでやりきることができたと思います。
- 予定したところまで模擬授業が進められなかったり個人面接ではもっとこう話せばよかったと思うところもありますが、沢山練習してきたからこそ緊張したり思っていた状況と違って自分がやってきたことが出せたのだと思います。一次試験から約2か月間、こんなに遊ばずに毎日大学に通った夏休みは初めてでした。先生方も夏休みを削って毎日練習に付き合ってください、本当にありがとうございました。
- （英語実技では）想定外のプリティッシュ・イングリッシュで話されて難しいと感じたが、練習を積み重ねたおかげで、頑張ってきた成果を出せました。

# 明海大学・朝日大学共催 2022 英語授業改革セミナー 「本気で授業改革！」今年もハイブリッド式で開催

8月26日（金）に第5回「明海大学・朝日大学共催 2022 英語授業改革セミナー」が実施されました。今年も感染拡大防止の観点から、対面式と Zoom によるハイブリッド式で実施し、全国の小中高校の先生方をはじめ、教育委員会の方々、大学教員、大学生、教育関係者など230人以上が参加しました。

開講式での明海大学安井利一学長と朝日大学大友克之学長の挨拶の後、第1部の基調講演では、東京国際大学教授、立教大学名誉教授の松本茂先生から「どんな力を児童・生徒に身につけてもらいたいのか？」という演題で、コミュニケーションや英語指導で大事なことについて、分かりやすい内容で多くの示唆に富む御講演をいただきました。

第2部では次の4種類のワークショップ（90分）をそれぞれ2回実施しました。

|   |                                                                         |
|---|-------------------------------------------------------------------------|
| A | 朝日大学経営学部・英語教育センター 亀谷みゆき教授、児玉靖明准教授<br>「困っていませんか？観点別評価—明日から使える評価手法の abc—」 |
| B | 明海大学教職課程センター 百瀬美帆教授<br>「中高授業における「ラジオ英語講座」活用法」                           |
| C | 熊本大学教育学部 岡崎伸一准教授<br>「小中接続のリタラシー指導」                                      |
| D | 愛知県立大学外国語学部 池田周教授<br>「小学校「外国語」の指導と評価—教科化3年目の今こそアップデート！」                 |



松本茂先生の基調講演



ワークショップAの様子

各ワークショップでは、ファシリテーターの先生方と受講者のやり取りや参加者同士のグループワークなどを通して、英語指導法や評価について学びを深めるよい機会となりました。オンライン配信等の運営には大学教職員とともに教職課程を履修する学生18人がボランティアとして活躍してくれました。事後アンケートでは「大変満足・満足」の回答が90.7%で「2学期からの授業改善のためのヒントが得られた」という評価も多く、大変充実したセミナーを実施することができました。

## 留学生交流会～足立区との連携事業

9月9日（金）に足立区立新田学園の中学生と留学生交流会を行いました。この交流会は生徒に英語コミュニケーションの楽しさや英語の必要性を実感してもらうことに加え、

本学留学生が日本の学校文化を体験するよい機会です。今回は感染症対策のためオンラインで実施し、中学1、2年の377人の中学生と8人の留学生が参加しました。



留学生は、自己紹介の他、中学生からの様々な質問に答えて楽しい時間を過ごすことができました。

### <参加学生の声>

「中学生に伝えるのにどのような英語を使ったらよいかを考えるのが難しかったが、交流はとても楽しかった」（英米語学科2年 高木由紀さん）

## 未来塾～浦安市との連携事業～

今年度も浦安市との連携による青少年自立支援未来塾で、教職課程履修学生17人が、学習支援ボランティアの一員として活動しています。未来塾では、市内9つの中学校の生徒が6か所の公民館で週1回程度通い英語と数学を学んでいます。



### <参加学生の声>

「限られた時間の中で、それぞれの生徒が難しい、苦手だと思っているところをどうやったら分かりやすく教えられるかを常に考えて、始まる前に予習もしています」（英米語学科2年 古川湖菜さん）

「生徒によってどういう教え方がよいのかという悩みがあり、指導経験のある支援員の方に相談しながら生徒たちが英語を楽しく感じてもらえるよう頑張っています」（英米語学科3年 内山瑞貴さん）

| アゴラ活用状況(人)  |        |
|-------------|--------|
| 7・8月合計      | 1,472  |
| 2018年度からのべ数 | 54,441 |